

この人に聞く Spotlight

No.176

北上川の地域づくりや観光振興に貢献

及川 文幸さん



市内を流れる北上川を舞台に、漁期の刺し網漁や川辺の美化活動、遊覧船運航などさまざまな活動に取り組んでいる三橋漁親会さんばしりしんかいは、1月1日付で第38回岩手日日文化賞（岩手日日新聞社主催）を受賞。地域振興部門で長年にわたり地域づくりに大きく貢献したことが評価されました。

同会の第4代会長を務める及川文幸さん（75歳・二子町）は「先輩たちがいい種をまいてくれ、人と人とのつながりでこれまで継続することができた。この活動をさらに発展させるのが我々の責務。これからも北上川と地域の人々をつないでいきたい」と受賞を喜んでいます。

同会は昭和54年4月に、二子地区の川魚漁を楽しむ5、6人が集い発足。北上川に架かる市内の昭和橋、北上中央橋、珊瑚橋の三つの橋の周辺で漁を行い、川魚に親しむ会という意味を込めて命名されました。現在は会員と協力員80人ほどが魚取りや地域イベントでの舟下り、川清掃活動を行っているほか、展勝地さくらまつり期間中の遊覧船や渡し舟の運航、こいのぼり設置の川渡しなども担っています。

及川さんが携わった遊覧船のガイドでは、それまでの音源によるものから会員の生の声や個々の持ち味を生かして、展勝地をはじめ北上川や北上の文化・歴史、土産品の紹介などを始めました。乗客から「良かった」「また来たい」と掛けられた言葉が励みになったといいます。

展勝地開園100周年を迎える今年、コロナ禍の収束を願い「まつりが実施できるとなったときのために準備を欠かさず、大勢の観光客に楽しんでほしい」と話し、「地域の人々に愛され親しまれている北上川と共に歩み、川の恵みで生きてきた漁親の心を忘れず活動を続けていく」と、地域の魅力発信や観光振興への思いを強くしています。

どんなクラス？

元気で仲のいいクラス（悠汰、綺愛）

みんなで一緒に遊ぶクラス（陽）

明るくて、心を一つに行動できるクラス（桜都）

怒られた後の切り替えが早いクラス（花陽）

思いやりがあって優しい人が多いクラス（和香）

担任 熊谷先生からのメッセージ

失敗は何度してもいい。失敗を見つめ、どうすべきかを考えて行動に移していこう。そして、なりたい自分に少しずつ近づいていきましょうね。

1月のクラス

南小学校 5年1組



1月のアーティスト

みんな

よりまつ たいが
寄松 大牙 くん
黒沢尻保育園 6歳



とも ゆきがっせん え
お友だちと雪合戦をしたときの絵だよ。ぼく
のぼうし てがくろ か
帽子と手袋も描いたんだ。カッコいいで
しょ！



No.238

みんなの詩歌



虹架かる空を見上げた弟ぞ目を輝
かせ我の手つつく

小原 悠香

うれしさと切なさ半分思うのはい
つの間にやら越した母の背

嶋野 未来

消しゴムは字を消すために使うの
だ心は消さずに強く生きる

白藤 悠太

上野中学校二年

おらはの愛どる



松村 寛乃 ちゃん
平成29年7月1日生まれ
(川岸)



小原 星奈 ちゃん
令和元年10月29生まれ
(村崎野)

毎日かわいい笑顔进行がありがとう！星奈
の笑顔でとっても幸せになれます！大
好きだよ♡

食いしん坊のひろのん♡おやつを背
負って、お兄ちゃんの応援に大忙し！！

「おらはの愛どる」に登場いただける市内
にお住まいの就学前のお子さんを募集！
名前・生年月日・お子さんへのメッセージ
(40字以内)・住所・電話番号・保護者名
を添えて、都市プロモーション課まで！

